

福岡県銃剣道連第 46 号

令和元年 12 月 24 日

各支部長 様

各部隊長 様

福岡県銃剣道連盟

会長 吉田 邦雄



第 19 回全日本短剣道大会の開催について(通知)

第 19 回全日本短剣道大会が下記の通り開催されます。出場を希望される選手は同封の参加申込書を令和 2 年 1 月 17 日(金)までに下記申込先へ送付してください。

会員名簿が未提出、年会費が未納の場合は出場できませんのでご注意ください。会員名簿が未提出、年会費が未納の場合は会員名簿と年会費納入を証明するもの(振込用紙、領収証の写し等)を参加申込書と一緒に同封してください。

記

- 1 日 時 令和 2 年 2 月 16 日(日)8 時受付 9 時開会
- 2 場 所 練馬区立総合体育館
(東京都練馬区谷原 1 丁目 7 番 5 号)
- 3 主 催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟
- 4 申 込 先 〒 8 1 8 - 0 0 6 6
筑紫野市永岡 5 3 7 - 5 水上 清則 宛
TEL・FAX 0 9 2 - 9 2 5 - 3 4 5 1
携 帯 0 9 0 - 8 3 5 4 - 6 9 2 1
e-mail mizukami@yknk.info

第 19 回全日本短剣道大会参加申込関係書類

一 参加申込にあたっての注意事項 一

- 1 大会要項を熟読のうえ、参加区分に留意して添付の参加申込書にてお申込下さい。
- 2 個人戦は成年Aは同一チームから6名以内、その他部門は希望者となっております。大会当日を基準として参加区分に留意して申込をしてください。個人戦のみの出場も可能です。
- 3 参加申込は添付の申込書にて令和2年1月27日(月)必着でお申し込みください。
- 4 申込後に怪我・病気等により変更せざるを得ない場合は、大会当日9時までに選手変更受付にて手続きをしてください。(※従来の開催日前の選手変更受付は行いません。)なお、当日の団体戦の選手変更に伴い、個人戦の選手変更も併せて行う場合は申込選手と同試合区分の選手に限らせていただきます。
- 5 大会参加及び駐車に関することは、大会要項・別紙「大会参加における注意事項について」を熟読して参加してください。

添 付 書 類

- 1 第19回全日本短剣道大会進行予定
- 2 第19回全日本短剣道大会要項
- 3 大会参加申込用紙(成年の部・女子の部・高校生の部)
- 4 大会参加における注意事項について
- 5 宿泊案内書
- 6 選手変更届
- 7 駐車場案内

お問い合わせ
公益社団法人全日本銃剣道連盟 事務局
〒102-0091
東京都千代田区九段北 1-8-2 九段丸石ビル 4F
TEL 03-6910-0707
FAX 03-6910-0708
E-mail jimukyoku@jukendo.info

第19回全日本短剣道大会 進行予定

9 : 00~9 : 20

開 会 式

- (1) 選手入場
- (2) 開会宣言
- (3) 国歌斉唱
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗返還
- (6) 来賓祝辞
- (7) 祝電披露
- (8) 審判長注意
- (9) 選手宣誓
- (10) 閉 会

9 : 35~12 : 40

個 人 戦

12 : 45~16 : 10

団 体 戦

16 : 30~17 : 00

閉 会 式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表(受賞選手整列)
- (3) 表 彰
- (4) 大会委員長挨拶

第19回 全日本短剣道大会要項

- 1 目 的 短剣道の全日本大会を実施して、短剣道修練者に目標と機会を与え、短剣道の競技力の向上とその振興を図る。
- 2 日 時 2020年2月16日(日) 8時受付 9時開会
- 3 会 場 練馬区立総合体育館(〒177-0032 練馬区谷原1丁目7番5号)
- 4 主 催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟

5 出場選手資格

高校生以上の有段者とし、平成30年度全日本銃剣道連盟会費納入者で所属都道府県連盟に選抜された者であること。または、全日本銃剣道連盟が認める海外に在住している外国人。

6 試合区分及び選手の推薦

(1) 団体戦

3名を1チームとし、年令等の制限はしないものとする。各都道府県連盟及び所属団体ごとに3名の編成ができない場合、2名編成でも出場できるものとする。2名編成で出場するチームは中堅を欠員とすること。また、他都道府県連盟所属の選手をレンタル選手とすることができる。ただし、レンタル選手は他のチームとの重複はできない。

試合区分は以下のとおりとする。

ア. 成年の部

チーム名は県連盟または所属団体名とし、複数チーム出場することができる。ただし、高校生または女子選手が1名等の理由でチームが編成できない場合は成年の部に出場することができる。(高校生2名、成年1名での編成チームの成年の部への出場は認めない)

イ. 女子の部

各都道府県連盟及び所属団体ごとに女子選手3名を1チームとし、年令等の制限はしないものとする。チーム名は県連盟または所属団体名とし、複数チーム出場することができる。

ウ. 高校生の部

各都道府県連盟及び所属団体ごとに高校生選手(定時制・通信制高校生を含む)3名を1チームとする。チーム名は県連盟または所属団体・学校名とし、複数チーム出場することができる。

女子高校生選手出場が1名等の理由でチームが編成できない場合は、高校生の部に出場することができる。(女子高校生選手2名、男子高校生1名での編成チームの高校生の部への出場は認めない)

(2) 男子個人戦

試合区分は次のとおりとし、成年Aは同一チームから6名以内とする。その他の部門は出場者数の制限はしない。年齢基準は大会当日とする。

ア. 成年Aの部(35才以下) S.59.2.17以降、H.16.4.1以前に生まれた者で高校生を除く。

イ. 成年Bの部(36才以上50才以下) S.44.2.17以降、S.59.2.16以前に生まれた者。

ウ. 成年Cの部(51才以上) S.44.2.16以前に生まれた者。

エ. 高校生の部(都道府県銃剣道連盟所属の定時制・通信制を含んだ高校生でH.12.4.2以降、H.15.4.1以前に生まれた者)

(3) 女子個人戦

H.16.4.1以前に生まれた者(高校生以上)で希望者とし、出場者数の制限はしない。

7 表彰区分

- (1) 団体戦 試合区分ごとに優勝、準優勝、第3位(2チーム)を表彰する。
- (2) 個人戦 試合区分ごとに優勝、準優勝、第3位(2名)を表彰する。

8 出場申込及び参加料

(1) 申込方法

参加申込団体は別紙「申込用紙」を使用して所属県連盟事務局に参加料を添えて申込み、県連盟事務局は各都道府県内の団体から提出された申込書を取りまとめ、「書留郵便」で全日本銃剣道連盟事務局に申込むこと。(県連盟承認印が押印されていない申込書は受け付けない)

- (2) 大会参加料
出場の監督・選手1名につき、3,000円。
- (3) 参加料納入方法
大会参加申込締切後、出場チームの所属都道府県連盟は全銃剣連より請求書到着次第、直ちに郵便振替にて納入すること。下記(4)項の期日現在で参加申込みをしている選手・監督を参加料請求対象とし、大会当日に欠場した場合でも参加料の返還は行わない。
- (4) 申込期日
令和2年1月27日(月)必着

9 選手変更

申込締切後、病気・怪我等の理由により選手を変更する場合は医師の診断書等を添えて、選手変更届を大会当日9時30分までに選手変更受付に提出し、競技運営委員の承認を受けること。
ただし、申込後の団体戦選手のオーダーの変更、個人戦試合区分の異なる選手の変更は禁ずる。

10 大会試合・審判規則及び試合方法

- (1) 公益社団法人全日本銃剣道連盟「短剣道試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合・審判規則に基づいて勝敗を決定する。
- (2) 試合は団体戦・個人戦ともにトーナメント方式により、優勝、準優勝、第3位(各2)を決定する。
ただし、参加チームによって1回戦をリーグ戦にする場合がある。
- (3) 団体戦・個人戦ともに試合は3本勝負とし、試合時間は3分とする。時間内に勝負が決しない場合は判定とする。
- (4) 2名で編成するチームは、中堅を欠員とすること。また、2名で編成したチーム同士が対戦し、1勝1敗となった場合は、本数の多いチームを勝者とし、本数も同数の場合は、代表戦1本勝負により勝敗を決定する。
- (5) 接近した瞬間の制体打突は認める。
- (6) 試合の構えは右構えに統一する。
- (7) 選手の服装は白または紺の稽古着・袴(剣道着でも可)とし、道衣の色は上下混用でも良いものとする。ただし、団体戦出場選手は稽古着・袴の色をチームで統一し、段位識別章を稽古着左袖上部に着用すること。
- (8) 各選手は垂の中央部に「短剣道教則」別図-5の参加チーム名を記した名札を縫着するものとする。
- (9) 竹刀は「短剣道教則」別図-2の規格の竹刀とし、それ以外は使用できない。
- (10) 「短剣道教則」別図-3の胸当または補助具(1)胸当を必ず着用すること。銃剣道用裏布団の着用は認めない。
- (11) 試合者が相互の礼の際に名札・段位識別章及び胸当または補助具を着用していない場合は不戦負けとすることがある。
- (12) 審判員は公益社団法人全日本銃剣道連盟指定A級審判員のうち指名された者とする。
- (13) 審判員の構成は主審1名、副審2名をもって組織し、審判員の服装は「銃剣道等の服装に関する基準(平成20年4月1日改正)」及び「銃剣道試合・審判規則及び細則」第5条及び細則第4条による。
- (14) その他は審判・監督会議にて通知する。

11 参加上の注意

- (1) 各チームの監督はその責任を明確にするため、全日本銃剣道連盟が配布する監督章を着装すること。
監督を選手が兼務する場合は、配布の監督章を試合場に持参すること。
- (2) 試合場内での運動靴の使用、試合場以外での日本武道館内の裸足歩行は禁止する。
- (3) 道場内での運動靴、サポーター、足袋等の使用は原則として禁止する。ただし特別な事情がある場合は、審判長の承認によりサポーター、足袋等を使用することができる。
- (4) 参加者はスポーツ傷害保険に加入すること。

12 その他

- (1) 大会当日午前8時20分より体育館内剣道場において審判・監督会議を行う。
- (2) 組合せ抽選は主催者にて行うものとし、組合せに関する異議の申立ては一切受け付けない。
- (3) 宿泊は別紙「宿泊案内書」による。

第19回全日本短剣道大会 参加申込書

《成年の部》

| | | | |
|---------------|-----|--------------|--|
| 都道府県 連盟名 | 承認印 | チーム責任者 氏名 | |
| チーム責任者 連絡先 | 住所 | TEL | |

| | |
|------|--|
| チーム名 | |
|------|--|

※ 2名で編成する場合は、中堅を欠員とすること。

※ 成年A部門の個人戦出場者は、同一チームから6名以内とする。

| 区分 | 称号 段位 | ふりがな 氏名 | 年齢 | レンタル | 生年月日 | 性別 | 個人戦出場 (参加区分を○で囲む) |
|--------------|----------|------------|----|------|------|----|----------------------|
| 先鋒 | | | | | | 男女 | 成年 A・B・C 高校生 女子 |
| 中堅 | | | | | | 男女 | 成年 A・B・C 高校生 女子 |
| 大将 | | | | | | 男女 | 成年 A・B・C 高校生 女子 |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | / | | 男 | 成年 A・B・C |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | / | | 男 | 成年 A・B・C |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | / | | 男 | 成年 A・B・C |
| 監督 | | | | / | | 男 | 成年 A・B・C |

- 注意
- 1 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。団体戦出場選手で個人戦出場を希望する場合は、必ず出場該当区分を○で囲んで記すこと。同一チームであっても個人戦のみ出場者が女子の場合は、女子個人戦申込書を使用すること。(成年A部門の個人戦出場者は同一部門から6名以内とする)
 - 2 申込書は令和元年1月27日(月)までに必着のこと。
 - 3 この個人情報とは大会参加に関するものだけに使用し、他の目的で使用することはありません。
 - 4 申込みチーム複数の場合は、本申込書をコピーして使用してください。
 - 5 高校生・女子が1名等の理由でチームが組めない場合は成年の部に含めることを認めます。ただし、高校生・女子が2名以上の場合は、それぞれの試合区分に出場となります。
 - 6 団体戦に他都道府県選手をレンタルする場合は、レンタル欄に○印を記入すること。

第 19 回全日本短剣道大会 参加申込書

《女子の部》

| | | | |
|---------------|-----|--------------|--|
| 都道府県 連盟名 | 承認印 | チーム責任者 氏名 | |
| チーム責任者 連絡先 | 住所 | TEL | |

| | |
|------|--|
| チーム名 | |
|------|--|

※ 2名で編成する場合は、中堅を欠員とすること。

| 区分 | 称号 段位 | ふりがな 氏名 | 年齢 | レンタル | 生年月日 | 女子個人戦出場 (参加区分を○で囲む) |
|--------------|----------|------------|----|------|------|------------------------|
| 先鋒 | | | | | | 出場・不出場(団体戦のみ) |
| 中堅 | | | | | | 出場・不出場(団体戦のみ) |
| 大将 | | | | | | 出場・不出場(団体戦のみ) |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | | | |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | | | |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | | | |
| 監督 | | | | | | |

- 注意
- 1 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。団体戦出場選手で個人戦出場を希望する場合は、必ず出場該当区分を○で囲んで記すこと。
 - 2 申込書は令和元年1月27日(月)までに必着のこと。
 - 3 この個人情報は大会参加に関するものだけに使用し、他の目的で使用することはありません。
 - 4 申込みチーム複数の場合は、本申込書をコピーして使用してください。
 - 5 高校生・女子が1名等の理由でチームが組めない場合は成年の部に含めることを認めます。ただし、高校生・女子が2名以上の場合は、それぞれの試合区分に出場となります。
 - 6 団体戦に他都道府県選手をレンタルする場合は、レンタル欄に○印を記入すること。

第 19 回全日本短剣道大会 参加申込書

《高校生の部》

| | | | |
|---------------|-----|--------------|--|
| 都道府県 連盟名 | 承認印 | チーム責任者 氏名 | |
| チーム責任者 連絡先 | 住所 | TEL | |

| | |
|------|--|
| チーム名 | |
|------|--|

※ 2名で編成する場合は、中堅を欠員とすること。

| 区分 | 称号 段位 | ふりがな 氏名 | 年齢 | レンタル | 生年月日 | 性別 | 個人戦出場 (参加区分を○で囲む) |
|--------------|----------|------------|----|------|------|-----|----------------------|
| 先鋒 | | | | | | 男 女 | 高校生 女子 |
| 中堅 | | | | | | 男 女 | 高校生 女子 |
| 大将 | | | | | | 男 女 | 高校生 女子 |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | / | | 男 | / |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | / | | 男 | / |
| 個人戦のみ 出場者 | | | | / | | 男 | / |
| 監督 | | | | / | | 男 | / |

- 注 意
- 1 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。団体戦出場選手で個人戦出場を希望する場合は、必ず出場該当区分を○で囲んで記すこと。同一チームであっても個人戦のみ出場者が女子の場合は、女子個人戦申込書を使用すること。
 - 2 申込書は令和元年1月27日(月)までに必着のこと。
 - 3 この個人情報は大会参加に関するものみに使用し、他の目的で使用することはありません。
 - 4 申込みチーム複数の場合は、本申込書をコピーして使用してください。
 - 5 高校生・女子が1名等の理由でチームが組めない場合は成年の部に含めることを認めます。ただし、高校生・女子が2名以上の場合は、それぞれの試合区分に出場となります。
 - 6 団体戦に他都道府県選手をレンタルする場合は、レンタル欄に○印を記入すること。

第 19 回全日本短剣道大会参加における注意事項について

(公社) 全日本銃剣道連盟

1 駐車場について

別紙案内のとおり

2 入場について

大会当日の 8 時に開館いたしますが、受付は正面玄関にて行います。

開館前に会場周辺での更衣、歩道等に座り込んでのストレッチ、声を出してのランニング等は近隣の居住者の迷惑となりますので、固くお断りいたします。

また、会場外での更衣・用具の着装は厳に慎んでいただきます。

3 大会時のゴミについて

各チームにゴミ袋を配布いたしますが、各チームゴミ箱等用意していただいて、**昼食の弁当の空き箱を含めてゴミはすべてお持ち帰りいただきますようご協力お願いいたします。**

お帰りの際は試合場周辺、観覧席等ゴミの確認をしてください。

4 その他

- (1) アリーナ外の通路での用具等の放置、敷物等を敷いての選手の待機禁止。
- (2) 団体戦時におけるプログラム掲載の当該チーム選手・監督以外の試合場周りでの応援禁止。
- (3) 大道場内での用具の整頓の厳守及び試合待機時の試合場周辺での観戦は着座すること。
- (4) 喫煙場所での喫煙厳守（喫煙場所はプログラムに掲載の別図のとおりです。それ以外の場所での喫煙は携帯灰皿等使用しても禁止です）
- (5) 通路の裸足歩行禁止
- (6) バッテリー充電等コンセントの使用禁止
- (7) 練習場以外での練習禁止
- (8) 忘れ物、盗難注意

その他注意事項は大会当日の監督会議で申し伝えます。注意事項が守れていないチームを発見した場合は以後の大会出場をお断りする場合がありますのでご了承ください。

大会時における駐車について

(公社) 全日本銃剣道連盟

- 駐車場が限られておりますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

- 体育館敷地内駐車場・北側駐車場・近隣のベジフルセンター（大型車）が駐車場となります。送付する駐車証に駐車する場所を記します。
台数に限りがありますので、駐車証のない車両の駐車はお断りいたします。駐車証は、参加申込書とともに駐車証希望申込書を提出したチームに、同一チーム出場5チーム以上は2台、4チーム以下は1台分の駐車証を申込受付後に送付します。県連盟選抜チーム等で、異なる所属の選手を混成するチームでも駐車証数は上記の基準にさせていただきます。

- 駐車場開場時間は午前7時00分です。それ以前の駐車場開放待ちの車両渋滞は近隣の住民の方の迷惑となるため、7時00分を目処に会場にお来くださいますようご協力をお願いいたします)

- 駐車証は確実に会場内駐車場及び指定の駐車場に駐車できるものではありません。 駐車証をお持ちでも、満車の場合は駐車できない場合があります。その場合、路上での空き待ちはできませんので、周辺のコインパーキング等を各自で検索してご利用いただくか、自衛隊車両は、宿泊する駐屯地などに戻っていただくこととなります。

- 選手輸送・用具の積み下ろしのみ使用する車は駐車証が無くても駐車場内には入れますが、用途終了次第直ちに駐車場から退出していただきます。
選手の乗り降り、用具の積み下ろしはベジフルセンター駐車場で行ってください。
(会場前など路上に停車しての乗り降り。積み下ろし等はしないようにお願いします)

- 体育館駐車場は駐車時間により料金が発生いたします。駐車料金は各自でご負担いただきますのでご了承ください。

- 駐車場内でのトラブルに関して、当連盟は責任を負いかねますので、利用者はご了承ください。

令和元年 12 月

全日本短剣道大会 宿泊案内書

公益社団法人 全日本銃剣道連盟

上記大会に係る宿泊について、下記の旅行会社を斡旋いたしますので、宿泊予約及び移動に係る鉄道切符・航空券等の予約を希望される都道府県連及びチーム・選手は、直接ご連絡ください。

記

1 斡旋旅行会社

京王観光株式会社 神奈川北支店 担当者：岡田 悠哉

営業時間 09:00～18:00（土日・祝日休み）

神奈川県相模原市中央区鹿沼台 1-3-12 パロス竹内ビル 3F

TEL：042-786-6155 FAX：042-786-6156

PHS：080-4120-8943

MAIL：y.okada@keio-kanko.co.jp

2 昼食等 大会当日の昼食等は、各チーム及び選手でご準備ください。

選手変更届

令和 年 月 日

区分

試合場 第 試合場

チーム名

責任者氏名

印

| 順位 | 現在申込をしている選手 | | | 変更する新たな選手 | | | 変更する理由 | 変更選手 会費納入 |
|----|-------------|----|----|-----------|--------------|----|--------|--------------|
| | 称号段位 | 氏名 | 年齢 | 称号段位 | 氏名 (生年月日) | 年齢 | | |
| 先鋒 | | | | | () | | | 納入済 未納 |
| 中堅 | | | | | () | | | 納入済 未納 |
| 大将 | | | | | () | | | 納入済 未納 |

※会費納入欄はいずれかを○で囲んでください。

上記のとおり選手の変更をいたします。

承認印

大会時の駐車場のご案内 ベジフル館

総合体育館；練馬区谷原1-7-5 (3995)2805

- 駐車台数が限られています。できるだけ公共交通機関をお使いください。
- 大会関係者は、第二駐車場に駐車してください(午前7時から駐車可)。
- 荷物下ろしや送迎は、目白通りに止めず、ベジフル館で行ってください。

4

至和光

笹目通り

谷原交差点

目白通り

